



2026年5月7日

各 位

日本通信株式会社
代表取締役社長兼CEO 福田 尚久
東京都港区虎ノ門四丁目1番28号
(コード番号: 9424 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員CFO 小平 充
電話 03-5776-1700

取締役候補者および監査役候補者に関するお知らせ

日本通信株式会社（以下、「当社」という）は、本日開催した取締役会において、取締役候補者および監査役候補者を決定し、2026年6月26日に開催予定の第30回定時株主総会にその選任を付議することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、当社は、上場以来、社外役員（独立役員）が取締役会および監査役会の過半数を占める体制をとっていますが、今回の候補者は、引き続きこの体制を維持するものです。

記

1. 取締役候補者

当社の現任取締役のうち、福田尚久および山田喜彦の任期は第30回定時株主総会の終結の時をもって満了します（注1）。そのため、以下のとおり現任取締役2名の再任を付議するものです。

取締役候補者名	再任・新任の区分	現役職名
福田 尚久 (ふくだ なおひさ)	再任	代表取締役社長兼CEO
山田 喜彦 (やまだ よしひこ)	再任	取締役 (注2)

(注1) その他の取締役の任期は、2027年の定時株主総会の終結の時をもって満了します。

(注2) 社外取締役です。

<取締役候補者の紹介>

福田 尚久 (ふくだ なおひさ) <再任>

2002年4月 当社上席執行役員に就任。

2004年6月 当社取締役に就任。

2004年7月 当社CFO（最高財務責任者）に就任。
 2006年6月 当社常務取締役に就任。
 2010年3月 当社代表取締役専務に就任。
 2012年6月 当社代表取締役副社長に就任。
 2015年6月 当社代表取締役社長に就任。
 2018年11月 my FinTech株式会社 代表取締役社長に就任。
 2021年4月 公立大学法人前橋工科大学 理事長（非常勤）に就任。
 2022年10月 めぶくグラウンド株式会社 社外取締役に就任（現任）。
 2024年4月 my FinTech株式会社 代表取締役会長に就任。
 2025年6月 my FinTech株式会社 代表取締役会長兼社長に就任（現任）。
 2025年6月 当社代表取締役社長兼CEOに就任（現任）。

（略歴）

1993年、アップルコンピュータ日本法人（現 Apple Japan 合同会社）入社。マーケティング本部長、米国本社ディレクター等を経て、アップルコンピュータ米国本社（現 アップル）副社長に就任。

山田 喜彦（やまだ よしひこ）（社外取締役）＜再任＞

2016年6月 当社社外取締役に就任（現任）。
 2017年11月 Tesla, Inc.（テスラ）ギガファクトリー バイスプレジデントに就任。
 2019年11月 Gogoro Inc. 社外取締役に就任。
 2022年4月 WOTA株式会社 社外取締役に就任（現任）。

（略歴）

1974年、松下電器産業株式会社（現 パナソニックホールディングス株式会社）入社。2004年、同社役員就任。常務取締役、代表取締役専務を経て、同社代表取締役副社長に就任。

2. 監査役候補者

当社の現任監査役のうち、井上伸一の任期は第30回定時株主総会の終結の時をもって満了します（注3）。そのため、以下のとおり現任監査役1名の再任を付議するものです。なお、本議案を株主総会に提出することについては、監査役会の同意を得ていません。

監査役候補者名	再任・新任の区分	現役職名
井上 伸一（いのうえ しんいち）	再任	監査役（注4）

（注3） その他の監査役の任期は、2027年または2029年の定時株主総会の終結の時をもって満了します。

(注4) 社外監査役です。

<監査役候補者の紹介>

井上 伸一 (いのうえ しんいち) (社外監査役) <再任>

2018年6月 当社 社外監査役に就任(現任)。

2019年4月 学校法人東京理科大学 監事に就任。

2021年11月 学校法人東京理科大学 監事に就任。

(略歴)

1970年、全日本空輸株式会社(現 ANAホールディングス株式会社)入社。2005年、同社執行役員就任。上席執行役員、取締役執行役員、常務取締役執行役員を経て、同社常勤監査役に就任。2014年、公益社団法人日本航空機操縦士協会副会長に就任。2018年、同協会会長に就任。

以 上

■日本通信について

日本通信株式会社は、1996年の創業以来、通信業界に革新をもたらし、MVNO市場を切り拓いてきたパイオニアです。シンプルで合理的なモバイル通信サービスを中心に事業を展開し、安定した収益モデルを確立しつつ、さらなる成長を目指しています。特許技術を活用した無線専用線「閉域SIM間通信」やデジタル認証技術「FPoS」を強みとし、認証技術をコアにモバイル通信サービス及びデジタル認証基盤の提供にも注力しています。国際セキュリティ基準PCI DSS認定を取得したモバイル専用線は警察や銀行などの厳しい分野で採用。FPoSは世界最高水準のセキュリティと利便性を両立しています。「安全・安心にビットを運ぶ」というミッションのもと、国境を越えた安全なモバイル環境の社会インフラ構築を目指し、持続可能な成長と企業価値の向上に取り組んでいます。